



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL http://y-food-h.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	14,809	0.0	247	△48.7	295	△41.3	94	△59.3
2020年2月期第2四半期	14,802	29.4	481	203.8	504	149.6	232	76.2

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △297百万円 (—%) 2020年2月期第2四半期 184百万円 (156.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	4.22	4.18
2020年2月期第2四半期	10.53	10.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	23,094	6,416	14.0
2020年2月期	23,877	6,678	14.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 3,240百万円 2020年2月期 3,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,900	3.4	910	12.6	922	24.6	420	137.2	18.95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社香り芽本舗、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	22,419,295株	2020年2月期	22,171,795株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	2,323株	2020年2月期	2,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	22,375,980株	2020年2月期2Q	22,039,556株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により停滞を余儀なくされております。また、緊急事態宣言解除後は経済活動が徐々に再開しているものの、依然として新型コロナウイルス感染拡大の懸念があり、先行きは不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、景気下振れ懸念、インバウンド旅客の減少、さらには感染防止対策としての外出自粛等により外食産業向けの需要の減少が見られた一方、巣ごもり消費の増加により、大手量販店、食品スーパー、ドラッグストア、ディスカウントストア等小売店向けの需要が伸長いたしました。

このような環境の下で当社グループは、M&Aにより国内および海外事業の拡大を図るとともに、中小企業支援プラットフォームを活用し、傘下企業間のシナジー効果を発揮することで企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内事業は堅調に推移したものの、海外事業は、当期間においてシンガポールで部分的ロックダウンが行われたことで一部子会社が事業を停止したこと、および販売先の多くが休業もしくは事業を縮小したことから前年を大きく下回りました。

その結果、売上高は、14,809,093千円（前年同期比0.0%増）、営業利益は、M&Aに伴う取得費用を62,439千円を計上したことにより、247,066千円（同48.7%減）、経常利益は、第2四半期末における外国為替相場の変動により為替差損を62,907千円計上したことにより、295,896千円（同41.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、94,451千円（同59.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、M&Aにより国内および海外事業の拡大を図るとともに、「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、取引先の新規開拓や新商品の開発、生産効率化等の取り組みをおこなってまいりました。こうした中、国内子会社は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い巣ごもり需要が増加したことで増収となる一方、海外子会社は、当期間に実施されたシンガポールにおける部分的ロックダウンにより一部子会社が事業を停止を余儀なくされ、また、販売先であるホテルや飲食店等が事業を停止もしくは縮小したことから減収となりました。その結果、売上高は、10,975,798千円（前年同期比6.3%増）、利益は、海外事業における売上減少に伴い固定費が収益を圧迫したことから、312,949千円（前年同期比26.1%減）となりました。

② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への深耕および企画販売の強化に努めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内子会社は主に産業給食向けの売上が減少し、海外子会社はシンガポールにおける部分的ロックダウンにより外食、ホテル向けの販売が低調となりました。その結果、売上高は、3,833,294千円（前年同期比14.3%減）、利益は、186,384千円（前年同期比37.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は23,094,926千円となり、前連結会計年度末に比べて782,470千円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少984,882千円、のれんの減少355,137千円、棚卸資産の減少177,795千円、有形固定資産の減少129,897千円および現金および預金の増加945,951千円があったことによるものです。

負債は16,678,511千円となり、前連結会計年度末に比べて520,788千円減少しました。これは主に、買掛金の減少378,511千円、流動負債のその他の減少330,170千円および借入金等の増加360,047千円があったことによるものです。

また、純資産は6,416,415千円となり、前連結会計年度末に比べて261,681千円減少しました。これは主に、資本金の増加25,542千円、資本剰余金の増加25,542千円、利益剰余金の増加94,451千円および為替換算調整勘定の減少336,459千円、非支配株主持分の減少75,499千円があったことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ、706,654千円増加し、3,502,973千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,077,538千円（前第2四半期連結累計期間は905,828千円の収入）となりました。

これは主に、売上債権の減少1,023,395千円、税金等調整前四半期純利益292,036千円および減価償却費245,820千円等の増加要因に対し、仕入債務の減少378,744千円および未払金の減少152,265千円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、398,223千円（前第2四半期連結累計期間は2,927,414千円の使用）となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出348,670千円および有形固定資産の取得による支出120,075千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、368,994千円（前第2四半期連結累計期間は2,768,856千円の収入）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入2,540,000千円の増加要因に対し、短期借入金の減少1,126,529千円および長期借入金の返済による支出952,087千円等の減少要因があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束目途および消費活動の回復見通しが不透明であるものの、新たにグループ化した子会社の収益貢献および海外事業が回復基調にあること等を考慮し、当初予想を据え置いております。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,015,143	3,961,094
受取手形及び売掛金	5,585,039	4,600,156
商品及び製品	4,459,138	3,803,180
原材料及び貯蔵品	891,189	1,369,351
その他	230,474	244,393
貸倒引当金	△32,894	△68,480
流動資産合計	14,148,090	13,909,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,590,723	1,555,494
機械装置及び運搬具（純額）	925,041	855,606
その他（純額）	1,612,504	1,587,271
有形固定資産合計	4,128,269	3,998,372
無形固定資産		
のれん	4,671,998	4,316,861
その他	139,135	121,592
無形固定資産合計	4,811,134	4,438,453
投資その他の資産		
その他	810,268	768,597
貸倒引当金	△20,366	△20,194
投資その他の資産合計	789,901	748,403
固定資産合計	9,729,305	9,185,229
資産合計	23,877,396	23,094,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,757,557	2,379,045
短期借入金	3,039,881	1,867,016
1年内償還予定の社債	55,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,513,890	1,790,179
未払法人税等	342,690	329,509
未払消費税等	151,327	56,032
賞与引当金	155,062	135,778
その他	1,734,173	1,404,003
流動負債合計	9,749,583	7,961,565
固定負債		
長期借入金	7,119,277	8,430,901
退職給付に係る負債	13,097	32,940
その他	317,339	253,102
固定負債合計	7,449,715	8,716,945
負債合計	17,199,299	16,678,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	527,841	553,383
資本剰余金	619,198	644,740
利益剰余金	2,216,063	2,310,514
自己株式	△759	△759
株主資本合計	3,362,343	3,507,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,396	8,768
為替換算調整勘定	60,248	△276,211
その他の包括利益累計額合計	63,645	△267,442
新株予約権	1,212	582
非支配株主持分	3,250,895	3,175,395
純資産合計	6,678,097	6,416,415
負債純資産合計	23,877,396	23,094,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	14,802,432	14,809,093
売上原価	11,689,849	11,572,898
売上総利益	3,112,583	3,236,194
販売費及び一般管理費	2,630,826	2,989,127
営業利益	481,756	247,066
営業外収益		
受取賃貸料	12,349	15,087
補助金収入	—	82,094
受取補償金	14,224	13,871
その他	12,459	31,801
営業外収益合計	39,033	142,855
営業外費用		
支払利息	13,276	29,344
為替差損	—	62,907
その他	3,489	1,774
営業外費用合計	16,765	94,025
経常利益	504,024	295,896
特別利益		
固定資産売却益	397	368
特別利益合計	397	368
特別損失		
固定資産除却損	4,375	4,228
固定資産売却損	30	—
特別損失合計	4,405	4,228
税金等調整前四半期純利益	500,016	292,036
法人税、住民税及び事業税	194,751	175,202
法人税等調整額	3,798	25,373
法人税等合計	198,550	200,576
四半期純利益	301,466	91,460
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	69,418	△2,991
親会社株主に帰属する四半期純利益	232,047	94,451

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	301,466	91,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,899	5,371
為替換算調整勘定	△115,534	△395,088
持分法適用会社に対する持分相当額	—	919
その他の包括利益合計	△117,433	△388,797
四半期包括利益	184,032	△297,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,420	△236,636
非支配株主に係る四半期包括利益	58,612	△60,701

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	500,016	292,036
減価償却費	159,404	245,820
のれん償却額	138,572	179,499
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,109	37,217
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,535	△27,015
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△168	△4,188
受取利息及び受取配当金	△2,212	△4,068
支払利息	13,276	29,344
固定資産売却損益(△は益)	△367	△368
固定資産除却損	4,375	4,228
売上債権の増減額(△は増加)	△529,090	1,023,395
たな卸資産の増減額(△は増加)	113,904	226,016
仕入債務の増減額(△は減少)	399,928	△378,744
差入保証金の増減額(△は増加)	△11,476	6,971
未払金の増減額(△は減少)	154,727	△152,265
未払費用の増減額(△は減少)	85,532	△76,636
未払消費税等の増減額(△は減少)	49,734	△59,156
その他	△82,677	△57,828
小計	1,018,125	1,284,257
利息及び配当金の受取額	2,212	4,068
利息の支払額	△13,647	△33,825
法人税等の支払額	△100,861	△176,961
営業活動によるキャッシュ・フロー	905,828	1,077,538
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△365,222	△120,075
有形固定資産の売却による収入	1,644	841
有形固定資産の除却による支出	△3,441	△2,989
無形固定資産の取得による支出	△92,630	△2,105
投資有価証券の取得による支出	△769	△786
定期預金の払戻による収入	—	77,234
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,465,367	△348,670
その他	△1,626	△1,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,927,414	△398,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	277,140	△1,126,529
長期借入れによる収入	3,184,950	2,540,000
長期借入金の返済による支出	△698,636	△952,087
社債の償還による支出	△5,000	△55,000
自己株式の取得による支出	△19	—
リース債務の返済による支出	△36,514	△87,842
新株予約権の行使による株式の発行による収入	46,937	50,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,768,856	368,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,471	△40,776
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	723,798	1,007,532
現金及び現金同等物の期首残高	2,072,520	2,495,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,796,319	3,502,973

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,330,137	4,472,295	14,802,432	—	14,802,432
セグメント間の内部売上高又は振替高	173,476	115,375	288,852	△288,852	—
計	10,503,613	4,587,670	15,091,284	△288,852	14,802,432
セグメント利益	423,604	297,947	721,551	△239,794	481,756

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「製造事業」セグメントにおいて、2019年6月3日に株式会社森養魚場が新たに連結子会社となっており、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において523,092千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,975,798	3,833,294	14,809,093	—	14,809,093
セグメント間の内部売上高又は振替高	204,028	96,326	300,355	△300,355	—
計	11,179,827	3,929,621	15,109,448	△300,355	14,809,093
セグメント利益	312,949	186,384	499,334	△252,267	247,066

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。